

サントリー芸術財団 TRANSMUSIC CONCERT

音楽のエッセンツィア "現代音楽の楽しみ方"

中川俊郎

室内交響曲第1番

（サントリー芸術財団委嘱）

主題と変奏（内包ピアノ小品）

（サントリー芸術財団委嘱）

信号燈 2011

改訂初演

陰った渴き II ～フルートのための

即興演奏

世界初演

モーツァルト

ロンドイ短調 Kv. 511

伊左治直

《天人鳥の架空庭園》

～通過楽団による《嗚呼通天閣》付き御当地限定版上演！

（サントリー芸術財団委嘱）

世界初演 来年のテーマ作曲家は伊左治直氏です。
世界初演 今回の企画編みこんで演奏させていただきます。あむはへの題名はアムハ。

トークセッション

中川俊郎×岡田暁生

作曲家

中川俊郎

を迎えて

ピアノ楽譜
プレゼント

2011年 11月19日(土)

16:00開演(15:30開場)

いずみホール

S=4,000円/A=3,000円/B=2,000円/学生=1,000円

学生券は大阪アートエージェンシーのみ取り扱い

チケット発売日：9月1日

前売り：いずみホールチケットセンター 06-6944-1188

チケットぴあ 0570-02-9999 <http://t.pia.jp/> 【Pコード 147-576】

ローソンチケット 0570-084-005 【Lコード 53465】

お問い合わせ・電話予約：大阪アートエージェンシー 06-6943-1001 osaka.art.agency@gmail.com

監修：伊東信宏 / 岡田暁生 / 西村朗

指揮：飯森範親

ピアノ：中川俊郎 / 碓山典子

ホルン：村上哲

フルート：安藤史子

いずみシンフォニエッタ大阪

主催：公益財団法人サントリー芸術財団 後援：いずみホール〔財団法人 住友生命社会福祉事業団〕 助成：芸術文化振興基金

マネジメント：大阪アートエージェンシー 制作協力：東京コンサーツ

現代音楽はこわくない!!

あなたは現代音楽にどんなイメージをもっていますか？

音楽には本来「聴く、(演奏)する、語る」楽しさがありました。

難解で親しみにくいと思われがちな現代音楽にも、その楽しさが潜んでいます。

「現代音楽って何？」という方でも大丈夫。

今年のテーマ作曲家は、サントリー烏龍茶CMでおなじみの中川俊郎です。

ピアノの名手としての顔も持つ氏のトーク、即興演奏、新曲の世界初演を交えた様々なアプローチで、その楽しみ方をお伝えします。

あなたのために中川俊郎がピアノ曲を作曲します!!

ご来場者の皆様には、作品の「粋=エッセンツィア」に直に触れる機会を持って頂けるよう、

中川俊郎が新たに作曲したやさしいピアノ曲「主題と変奏」の楽譜をお持ち帰り頂けます。

この機会にあなたも中川俊郎の音楽世界を体験してみませんか？



2011年テーマ作曲家 ● 中川 俊郎 ● Toshio Nakagawa

桐朋学園大学音楽学部作曲家卒業。Music Today 82' (武満徹企画構成) 10周年記念国際作曲コンクール第一位 (自作自演)。88年村松賞、そして第12回中島健蔵音楽賞をグループ、アールレスピランとして受賞。09年、サントリー芸術財団主催で全曲オーケストラ作品による『作曲家の個展2009、中川俊郎』を開催、その成果に対して第28回中島健蔵音楽賞。現在、日本現代音楽協会理事、日本作曲家協議会理事。作曲家団体「深新會」会員。CM音楽の分野でも受賞多数。東芝EMIから、サントリー烏龍茶のCM曲を集めた "chai" "Cocoloni utao" "Chai Classic"などをリリース。

■ 中川俊郎 音源作品 ■



EMI Music Japan Inc.
iTunesミュージックストアにて配信中!

室内交響曲 第1番 / 主題と変奏 について...

室内交響曲 第1番は「旋律性」(メロディー、歌とはいったい何だろう?ということ)をとことん追求した作品です。マーラー、シェーンベルク、ショスタコーヴィチ、の交響曲の伝統を継承しながら、私のライフワークである前衛的な現代音楽とのつながりを自己探求する、私にとって究極のルーツ探しの旅!世界の縮図か万華鏡か!

ピアノ曲「主題と変奏」は、その作品をCDに掛け早送りボタンを押し続けたような、いわば短縮形。しかしいつも同じ尺度で縮小するとは限らない。うっかりボタンを離してしまうことも(笑)…。そんな作品です。

(中川俊郎)



指揮 ● 飯森範親

©Yuki Hasumoto



いずみシンフォニエッタ大阪

©フォトオフィスウエダ



ピアノ ● 碓山典子



ホルン ● 村上哲



フルート ● 安藤史子

2012年
テーマ作曲家



来年のテーマ作曲家は伊左治直氏です。

今回予告編として、氏の作品《天人鳥の架空庭園》も世界初演されます。あわせてご期待下さい。

伊左治直 ● Sunao Isaji

1968年生まれ。頻繁に間違えられるが、伊佐治でなく伊左治が正しい表記。近年の活動のうち大阪いずみホールでは「対話する作曲家-伊左治直」の開催、《綱渡りの娘、紫の花》初演などがある。今年、《軽々カンガルー》初演 (Washington, DC)、《葦舟ポントロ号》初演 (New York) など。

これまで2度の作品個展開催のほか、パフォーマンス、ブラジル音楽や昭和歌謡曲のライブ活動等も展開している。作品集CDに《熱風サウダージ劇場》(FOCD2565)がある。